

間宮正幸教授最終講義のご案内

間宮正幸先生は、北海道大学における18年間の教育研究職を終えられ、平成29年3月末日をもって定年退職される予定です。退職されるにあたって、下記の要領で北海道大学における最終講義を行っていただけることになりましたので、御関係の皆様にご案内申し上げます。

- (1) 日時 平成29年3月18日(土) 15:00～16:30
- (2) 場所 人文・社会科学総合教育研究棟2階 文系8番教室
- (3) 講義題目及び内容(予定)

「発達教育臨床の探求と自己の形成」

はじめに

I 発達教育臨床の思想

- 1. それぞれの教育学入門
- 2. 「変えられた」子ども—生活の今を問う
- 3. 実践から立ちあがる子どもの見方
- 4. 発達障害のある若者の教育と自立支援
- 5. 教師のユーモア精神と養生思想
- 6. 心理科学にとって歴史的視点とは何か

II フランス語圏心理学と子どもの研究

- 7. 子どもの生活指導とアンリ・ワロンの心理学・教育論
- 8. ワロンの発達・教育の思想と発達保障
- 9. ワロンの病理的心理学と臨床的方法
- 10. 成長・発達過程における危機的事態からの回復と自己形成
- 11. わが国におけるフランス語圏心理学の導入とその受容について
- 12. わが国におけるフランス語圏心理学の導入とその受容について(2)

※事前の参加申し込み等は不要ですので、当日、会場受付まで直接お越しください。